

特 定 一 般 教 育 訓 練 明 示 書

講 座 の 名 称	スマートエスイーDXコース				
実 施 方 法	①通学(土日) ※オンライン講義を中心とし、一部、対面式講義も実施する。 ②通信				
指定講座番号(15桁)	1322016	—	2320013	—	5
講 座 の 創 設 年 月 日 年 月 日	特定一般教育訓練給付金 対象講座の指定期間 令和9年9月30日まで	過 去 一 年 の 講 座 実 績	入講者数(32人)	修了者数 (30人)	
訓 練 期 間	6ヶ月		総 訓 練 時 間	60時間	

1. 教育訓練目標

①取得目標とする資格の名称、目標レベル	本プログラムは、教育訓練目標に特定の資格の取得は課していない(プログラムの修了を目標とする)。
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	早稲田大学 データ科学センター
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	受講期間中の出席状況、課題取組状況などを考慮し総合的に判断。
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	本プログラムで身に付けることのできる「デジタル技術とDXの本質を理解する力」については、業界や職種問わず、DXを推進する様々な分野で活用が期待される。

2. 教育訓練の内容

教 科 ・ カ リ キ ュ ラ ム	時 間 (単 位)	使 用 教 材 名
D01 DXゼミ ※必修	6時間(0.5単位)	ホームページ掲載のシラバスに準ずる
D02 アジャイル・ビジネス検証 ※必修	6時間(0.5単位)	ホームページ掲載のシラバスに準ずる
D03 AIビジネスゴール・戦略デザイン ※必修	12時間(1単位)	ホームページ掲載のシラバスに準ずる
D05 SXビジネスモデル仮説検証	12時間(1単位)	ホームページ掲載のシラバスに準ずる
D06 AIセキュリティ・リスクマネジメント	6時間(0.5単位)	ホームページ掲載のシラバスに準ずる
D07 RPA	6時間(0.5単位)	ホームページ掲載のシラバスに準ずる
D08 機械学習工学	12時間(1単位)	ホームページ掲載のシラバスに準ずる
D09 データ科学・ビジネスインテリジェンス	12時間(1単位)	ホームページ掲載のシラバスに準ずる
D10 AI基礎	6時間(0.5単位)	ホームページ掲載のシラバスに準ずる
D11 デジタル経営	6時間(0.5単位)	ホームページ掲載のシラバスに準ずる
D12 ノーコード	6時間(0.5単位)	ホームページ掲載のシラバスに準ずる
D13 サステナビリティ・DXと生成AI	12時間(1単位)	ホームページ掲載のシラバスに準ずる

3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)

①受講するに当たって必要な実務経験等	大学入学資格を有すること(必須)
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	ビジネスの実務経験を有すること
③その他	情報技術分野の実務経験は問わない

〔 特 記 事 項 〕

--

一般教育訓練明示書(様式例)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況						
(1) 資格取得状況						
① 前年度内の受講修了者数	32	人				
② ①のうち目標資格の受験者数	30	人	受験率(②/①)	100.0	%	
③ ②のうち合格者数	30	人	合格率(③/②)	100.0	%	
④ 上記②・③の回答者数	30	人				
(2) 受講修了者による講座の評価等						
① 回答者総数	26	人				
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	26	人	②A: 就業者計 26人		
	2 非正社員、派遣社員	0	人			
	3 その他の就業(自営業等)	0	人	②B: 非就業者計		
	4 非就業	0	人			
③ 受講開始前と現在の就業先の変化	1 受講開始時の就業先と現在の就業先は同じ	26	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下) 26人		
	2 受講開始時の就業先と現在の就業先(自営業等含む)は異なる(転)	0	人			
	3 受講開始時は就業していたが、現在は就業していない	0	人			
④ 受講後の就業形態	1 正社員	26	人	④A: 就業者計 26人		
	2 非正社員、派遣社員	0	人			
	3 その他の就業(自営業等)	0	人	④B: 非就業者計		
	4 非就業者	0	人			
⑤ 受講後の賃金変化	1 3割以上増加した	0	人	⑤の回答数合計 ※④Aと同数(又はそれ以下) 26人		
	2 1割以上3割未満増加した	0	人			
	3 1割未満増加した	1	人			
	4 変わらない	25	人			
	5 1割未満減少した	0	人			
	6 1割以上3割未満減少した	0	人			
	7 3割以上減少した	0	人			
⑥ 講座の受講の効果	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	4	人	⑥の回答数合計 26人		
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人			
	3 社内外の評価が高まる	8	人			
	4 早期に転職・再就職できる	0	人			
	5 希望の職種・業界に転職・再就職できる	0	人			
	6 より良い条件(賃金等)で転職・再就職できる	1	人			
	7 趣味・教養に役立つ	6	人			
	8 その他の効果	4	人			
	9 特に効果はない	3	人			
⑦ 受講開始時に就業していなかった受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑦の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) 0人		
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人			
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人			
	4 就職していない	0	人			
⑧ 講座の全体評価	1 大変満足	18	人	⑧の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下) 26人		
	2 おおむね満足	6	人			
	3 どちらとも言えない	2	人			
	4 やや不満	0	人			
	5 大いに不満	0	人			
(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価 等)						
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法						
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法		出席率その他、試験合格率得点率60%以上で合格、補講・追試はその他 必修24時間を含む60時間以上の科目を修得				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数						
6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法						
卒業単位を満たすこと 必修科目「D01 DXゼミ」内のDXゼミ審査会における受講生発表の実施とその評価(成績が基準に満たない場合、同形式の再審査を実施)						

特 定 一 般 教 育 訓 練 明 示 書

6. 受講効果の把握方法			
(1) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	必修24時間を含む60時間以上の科目を修得		
(2) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	必修科目「D01 DXゼミ」内のDXゼミ審査会における受講生発表の実施とその評価(成績が基準に満たない場合は再審査を実施)。		
7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	LMSを通じたディスカッションや個別質問の機会を設けている。また、提出課題には、採点に加え、コメントによるフィードバックを行っている。		
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	モバイルコンピューティング推進コンソーシアム主催のIoTシステム技術検定(基礎、中級、上級)の資格取得を推奨しており、検定の申込時期に合わせて案内を行っている。なお、上級については、スマートエスイーDXコース修了生に対して受検料を割引価格で提供している。		
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	学校法人 早稲田大学 (代表者名: 田中 愛治)		
住所及び連絡先	東京都新宿区戸塚町1-104 TEL 03-3203-4141 (代表電話)		
施設名称及び施設長名	早稲田大学 西早稲田キャンパス (施設長:)		
住所及び連絡先	東京都新宿区大久保3-4-1 TEL 03-5286-3270 (スマートエスイー事務局)		
苦情受付者	氏名 長谷川 雄一 所属 早稲田大学 データ科学センター	事務担当者	氏名 川島 治英 所属 早稲田大学 データ科学センター
連絡先	TEL 03-3204-9164	連絡先	TEL 03-3204-9164
特定一般教育訓練経費 支払い方法	1. 特定一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 495,000 円		
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。)	0 円	
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。)	495,000 円 (うち、必須教材費 0 円)	
③ 両方可能	2. 特定一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 円		
	① 任意の教材費(税込額)	円	
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)	円	
	③ 施設維持費(税込額)	円	
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	円	
	3. 総額 (1+2) (税込額) 495,000 円		